

附表（3）学校の沿革

校 歌

1. 田上山から 春が来て
校舎の窓が 光るとき
岸の桜の 花かけを
心もおどり うらうらと
良い子の影が 走ります
2. さざなみ光る 瀬田川は
ポートルースの 声高く
涼しい風の 夜となれば
お笹をふって ほたる狩り
良い子の声が 聞こえます
3. 秋の日はれて 石山は
黄金の波に いなごたび
夜ともなれば ぼっかりと
明るく大きい お月様
水に姿を うつします
4. がらんの山に 雪おいて
比えいおろしは 冷たいが
水をくぐって かいつぶり
寒さに負けず しっかりと
勉強しようと 教えます

山中誠子 作詞
森 信 作曲

1. た な か み や ま か ら は る が き て
こ う しゃ の ま ど が ひ か る と き き し の
さ く ら の は な か げ を こ こ ろ も お ど り
う ら う ら と よ い こ の か げ が
- は し り ま い す -

沿革の概要（石山小学校のあゆみ）

年 代	あ ゆ み
明治 7年 (1874)	鳥居川に開秀学校設立
明治 8年 (1875)	赤尾町に励進学校設立、寺辺に石山学校設立
明治 9年 (1876)	外畑に畑村学校設立
明治20年 (1887)	簡易科 鳥居川・赤尾・外畑小学校 設立
明治22年 (1889)	鳥居川小学校を尋常科石山小学校と改称、赤尾、外畑はその分教場となる
明治25年 (1892)	尋常科石山小学校を廃止、石山村立鳥居川尋常小学校が独立
明治27年 (1894)	石山村立石山高等小学校 設立
明治30年 (1897)	石山村立石山尋常高等小学校と改称
昭和 8年 (1933)	大津市立石山尋常高等小学校と改称
昭和10年 (1935)	現在地に2階建て木造校舎新築
昭和11年 (1936)	晴嵐高等小学校 新設（校区：鳥居川・北大路・国分）
昭和16年 (1941)	大津市立石山国民学校と改称
昭和22年 (1947)	大津市立石山小学校と改称
昭和23年 (1948)	近江学園（南郷）内に南郷分校を設置
昭和39年 (1964)	畑分校を廃止、本校に統合
昭和45年 (1970)	校舎全面改築工事 着工
昭和51年 (1976)	校舎全面改築工事 完工
昭和53年 (1978)	児童数 2, 100名余を擁する
昭和54年 (1979)	南郷小学校 分離開校（校区：千町・赤尾町以南）
昭和63年 (1988)	京滋バイパス開通（校地北側を通り、学区内を横断）
平成 元年 (1989)	本館・新館改修（2・3階集会室、事務室、校長室）
平成 2年 (1990)	新館を大平保育園に移管
平成 3年 (1991)	新館大平保育園より移管（新館1階 集会室・生活科室）本館外壁全面塗装工事
平成 4年 (1992)	小動物飼育舎 完成
平成 5年 (1993)	学童生徒のボランティア活動普及事業・福祉活動推進校
平成 6年 (1994)	特色ある学校づくり・健康教育推進校（大津市教委指定）福祉活動推進校（2年次）
平成 7年 (1995)	特色ある学校づくり・健康教育研究発表会開催、福祉活動推進校（3年次）
平成10年 (1998)	石山学童保育所 校舎内に設置
平成13年 (2001)	コンピュータ室設置
平成14年 (2002)	校地入口門扉設置（3ヶ所）
平成15年 (2003)	校内放送設備改修 本館、新館児童用トイレ改修(10カ所) 大津市環境衛生優秀校表彰
平成16年 (2004)	本館屋上全面改修
平成17年 (2005)	電話機5カ所更新及び5カ所増設 大津市環境衛生努力校表彰
平成18年 (2006)	滋賀県歯科保健準優良校表彰 大津市学校保健安全努力校表彰
平成19年 (2007)	体育館耐震工事完了
平成20年 (2008)	弱視学級新設、学校保健安全の部努力校表彰
平成21年 (2009)	本館・西校舎耐震工事完了
平成22年 (2010)	教員研修モデル開発プログラムモデル校 学校 ICT 環境整備事業による校務用パソコン配備 学校 ICT 推進事業により校務用パソコンを全教職員に配備
平成24年 (2012)	体育館床一部補修
平成26年 (2014)	教室エアコン設置 ステップアップ教室実施（～28年度）
平成27年 (2015)	エレベーター棟新築工事完了
平成28年 (2016)	スクールイノベーション事業（保幼小中連携体力向上事業）
平成29年 (2017)	学びに向かう力推進事業（滋賀県教委指定）
平成30年 (2018)	学力向上推進事業 学習定着プログラム実施（大津市教委指定）